

ニホンジカ影響調査・簡易チェックシート

場所	署名	事務所	林班	小班
測地系 (※1を参考に選択) <input type="checkbox"/> 日本測地系 <input type="checkbox"/> 世界測地系		北緯(必須)	東経(必須)	
調査日	林相※2		<input type="checkbox"/> 針広混交林	<input type="checkbox"/> 針葉樹林 <input type="checkbox"/> 広葉樹林
周辺環境		<input type="checkbox"/> 沢と隣接 <input type="checkbox"/> 畑・田と隣接 <input type="checkbox"/> 牧草地と隣接 <input type="checkbox"/> 左記以外	<input type="checkbox"/> 関係者からの情報である ※3	

該当する□にチェック を入れる。チェック漏れのないよう確認すること。

※1【日本測地系】 施業実施計画図、国有林GIS(初期設定)、PDA(ArcPad) 【世界測地系 WGS84】 GoogleEarth

※2 針葉樹林・広葉樹林とは、それぞれの針葉樹・広葉樹の材積歩合が75%を指し、それ以外を針広混交林とする。

※3 関係者(請負事業者、猟友会、国有林入林者等)からの目撃情報を聞いた場合も記入する。

※4 樹皮剥ぎ等の「新しい」は、直近の積雪期の樹皮剥ぎ等とする(暗く変色していないもの)。樹皮剥ぎ等比率は本数比率とし、目測でよい。

※5 植栽木の痕跡調査本数は、下刈期のものは50本を目安とするが、それ以上の林齢の箇所は適宜減らしてよい。

■A. ニホンジカの確認について (頭数)

以前ここで見た

	成獣	幼獣	不明
<input type="checkbox"/> 見た	♂		
	♀		
	不明		


A1. シカを見た、または声を聞いた。 見ていない

声を聞いた

A2. シカの痕跡があったか。 死体・骨 角 痕跡はない

足跡・シカ道(ニホンジカ) 足跡・シカ道(シカ・カモシカ不明) 糞(ニホンジカ) 糞(シカ・カモシカ不明)

■B. 食痕について(明らかにカモシカの食痕とわかる場合は除く)

B1. 樹皮はざがあるか。 ※4 見られる(新しい・古い) 見られない 


B2. 下枝に食痕があるか。 見られる(新しい・古い) 見られない 傷があるが食痕は不明

B3. 草本・灌木に食痕があるか。 見られる(新しい・古い) 見られない 傷があるが食痕は不明 植生がない

B4. ササに食痕があるか。 見られる(新しい・古い) 見られない 傷があるが食痕は不明 ササがない

■C. 周辺植生について

C1. 樹木(2m以上)の枯死 立ち枯れがある 見られない

C2. 下枝(2m以下) 少ない(目安:5本/100m2以下) 多い 

C3. 小径木や灌木(2m未満) 少ない(目安:5本/100m2以下) 多い

C4. 草本・ササの量 豊富 疎生(原因:シカ・照度不足) ほとんどない(原因:シカ・照度不足)

※ 人工林では次の調査についても実施する。(植栽木50本程度について) ※5


■D. 植栽木の被害について(明らかにカモシカの食痕とわかる場合は除く)

調査本数: _____ 本 植栽樹種名: _____ 植栽年: _____

D1. 新しい角こすりがみられる 約 _____ 本

D2. 樹皮の食痕が見られる 約 _____ 本

D3. 頂芽の食痕が見られる 約 _____ 本

D4. シカによる幹折れの痕跡が見られる 約 _____ 本 

自由記述欄(シカの被食状況や下層植生に関する事で、気がついた点があれば記述する)
